

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 05-130341

(43)Date of publication of application : 25.05.1993

(51)Int.Cl.

H04N 1/21

(21)Application number : 03-313128

(71)Applicant : NEC CORP
NEC SHIZUOKA LTD

(22)Date of filing : 01.11.1991

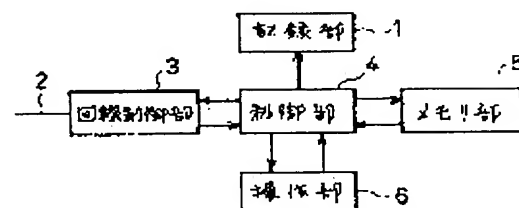
(72)Inventor : EDAMURA YOSHIKATSU
YOSHIDA SEIICHIRO

(54) FACSIMILE EQUIPMENT

(57)Abstract:

PURPOSE: To change recording sequence of plural received documents stored in a memory.

CONSTITUTION: By a control part 4, a received document is accumulated temporarily in a memory part 5. Also, in the case plural received documents are stored in the memory part 5, the list of the received documents in the memory part 5 can be displayed on a screen of an indicator 7 provided in an operating part 6, and moreover, recording sequence of each document can be registered by a key operation of the operating part 6. As a result, the control part 4 reads out each received document accumulated in the memory part 5 in accordance with its registration contents, drives a recording part 1 to record the received documents.



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平5-130341

(43) 公開日 平成5年(1993)5月25日

(51) Int.Cl.⁵

H 0 4 N 1/21

識別記号

庁内整理番号

8839-5C

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平3-313128

(22) 出願日 平成3年(1991)11月1日

(71) 出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(71) 出願人 000197366

静岡日本電気株式会社

静岡県掛川市下俣4番2号

(72) 発明者 枝村 吉勝

静岡県掛川市下俣4番2号 静岡日本電気株式会社内

(72) 発明者 吉田 誠一郎

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

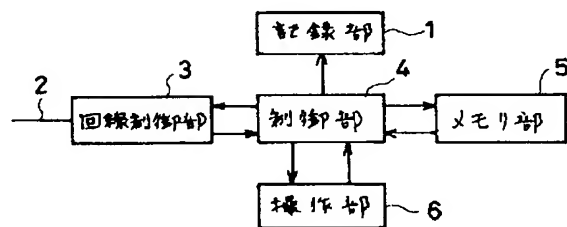
(74) 代理人 弁理士 山川 政樹

(54) 【発明の名称】 ファクシミリ装置

(57) 【要約】

【目的】 メモリ内に蓄積された複数の受信文書の記録順序を変更できるようにする。

【構成】 制御部4によって、受信した文書は一旦メモリ部5内に蓄積される。そしてメモリ部5内に複数の受信文書が蓄積されている場合、操作部6に設けられた表示器7の画面上にメモリ部5内の受信文書の一覧を表示させることができ、さらに操作部6のキー操作によって各文書の記録順序を登録することができる。この結果制御部4は、その登録内容にしたがってメモリ部5内の各受信文書を読みだし記録部1を駆動し記録させる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 複数の文書の画情報が蓄積可能なメモリを備え、回線から到来する前記文書の画情報を受信して前記メモリへ蓄積するファクシミリ装置において、前記メモリに蓄積された複数の文書の一覧を表示する機能を有する操作部と、操作部に表示された複数の文書の記録順序を制御する制御手段とを備えたことを特徴とするファクシミリ装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、受信した文書をメモリへ蓄積するファクシミリ装置に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来のこの種のファクシミリ装置は、送信されてくる文書の画情報を受信した場合は、受信した文書の順にメモリへ記憶し、メモリへ記憶されたこれらの文書を記録する場合は、文書の受信順に記録するようにしている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 上述した従来のファクシミリ装置は、メモリに蓄積された複数の文書の画情報を記録する場合、受信した文書の順に記録するようにしているため、最後に受信した文書の画情報は、それ以前に受信した文書の画情報を全て記録してから記録しなければならない。したがってメモリ内から欲しい文書の画情報を即座に取り出して記録することができず、メモリ内に多くの文書が蓄積されているような場合は、所望の文書の画情報を記録するまでにかなりの時間がかかるという問題があった。

【0004】

【課題を解決するための手段】 このような課題を解決するために本発明は、メモリに蓄積された複数の文書の一覧を表示する機能を有する操作部と、操作部に表示された複数の文書の記録順序を制御する制御手段とを備えたものである。

【0005】

【作用】 メモリに蓄積された各文書の記録順序が制御され、所望の記録順序に変更できる。

【0006】

【実施例】 以下、本発明について図面を参照して説明する。図1は本発明に係るファクシミリ装置の一実施例を示すブロック図である。同図において、1は受信した文書を記録紙へ印字する記録部、2は回線、3はファクシミリ装置と回線2との接続制御を行う回線制御部、4は装置の全体的な制御を行う制御部、5は受信した文書を蓄積するメモリ部、6は各種操作キーや表示器から構成される操作部である。

【0007】 このファクシミリ装置は、回線2から文書の画情報が到来するとこれを受信してメモリ部5へ順次蓄積する。即ち、この場合、後述する図2の表示器7に

表示されているような各文書の画情報が、受信順に文書番号、受信時刻及び相手IDと共にメモリ部5へ記憶される。こうして、複数の文書の画情報が受信されメモリ部5に蓄積されているときに、受信した各文書の順序を変える場合は、操作部6のキー操作により行われる。この場合制御部4は、まず現在メモリ部5に蓄積されている受信文書の一覧を受信順序にしたがって操作部6内の表示器上に表示する。次いでこの状態で再度操作部6のキー操作が行われると、制御部4に対し受信文書の記録順序の変更が指示される。制御部4はこの変更された各文書の記録順序を記憶すると共に、文書の記録を行う場合はこの変更された記録順序にしたがってメモリ部5から受信文書の画情報を読み出すと共に、読み出した画情報を記録部1を駆動して記録させる。

【0008】 図2、図3は、上記ファクシミリ装置において蓄積された各文書の記録順序の登録動作を示す図である。これらの図に示すように、操作部6は表示器7及び各種の操作キーにより構成されており、ここで、上記したように操作部6のキーがオペレータにより操作されると、メモリ部5内に蓄積されている文書が、図2に示すように、その受信順序にしたがって表示器7に表示される。このように表示された画面上からオペレータは、現在メモリ部5に蓄積されている文書の記録順序、文書番号、受信時刻、相手ID及び蓄積されている文書の件数を確認することができる。

【0009】 そして、図2に示すように記録順を示す数字上のカーソル8を、「↑」キーや「↓」キーからなるカーソルキー9の押下により所望の文書番号に該当する記録順の位置へ上下移動させ、その後テンキー10を押下することにより所望の文書番号の記録順序を登録する。即ち、図3に示すように、文書番号「0012」の文書を最先に記録させたい場合は、まずカーソル8を文書番号「0012」に該当する記録順の位置まで移動させ、次にテンキー10内の「1」キーを押下すると、文書番号「0012」に該当する記録順の欄に「1」が登録されて表示され、この番号「0012」の文書が一番先に記録されることになる。またこの場合、番号「0011」の文書の記録順は自動的に「2」と登録されて2番目に記録され、また「0013」の文書の記録順は「3」のままである。

【0010】 制御部4は、このようにして登録された文書の記録順序をメモリ部5内に保持させ、文書の記録を行う場合はこの記録順序にしたがって記録する。なお、上記した各文書を表示器7に表示させただけで記録順序の登録を行わない場合には、従来どおり受信した順序で記録する。

【0011】 このように、メモリ部5内に複数の宛先から複数の文書の画情報が蓄積されているときに、操作部6の操作によって引き出したい文書を登録することにより、受信した順序どおりでなく、登録した順序で文書を

記録することができる。

【0012】

【発明の効果】以上説明したように、本発明によれば、メモリに蓄積された各文書の記録順序を制御することができるため、所望の文書を随時記録することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係るファクシミリ装置の一実施例を示すブロック図である。

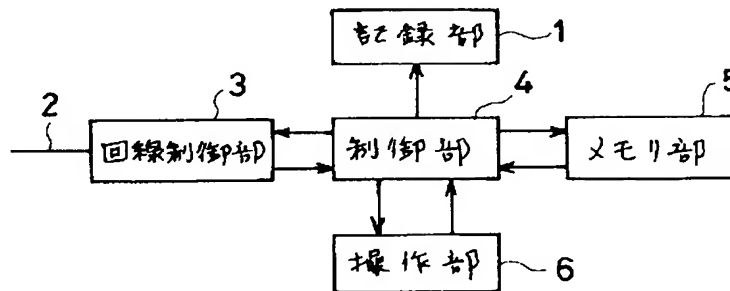
【図2】上記装置において蓄積された各文書の記録順序を登録する動作を示す説明図である。

【図3】上記装置において蓄積された各文書の記録順序の登録後の状況を示す説明図である。

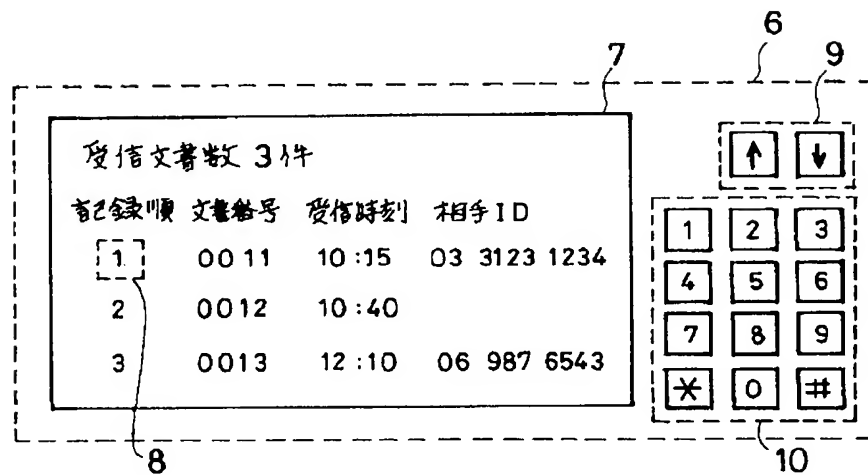
【符号の説明】

- 1 記録部
2 回線
3 回線制御部
4 制御部
5 メモリ部
6 操作部
7 表示器
8 カーソル
9 カーソルキー
10 テンキー

【図1】



【図2】



(4)

特開平5-130341

【図3】

